

哲学プラクティス連絡会 第7回大会

プレゼンテーション/ワークショップ/掲示板

募集要項

哲学プラクティス連絡会第7回大会の開催にあたり、みなさまからの発表を募集します。今回の大会では**哲学プラクティスの実践者同士の豊かな交流**が生まれることを重視し、全体のプログラムを検討しています。また、発表に不安のある方をサポートできるような仕組みも検討しております。みなさまのご応募をお待ちしております。

◇大会日程

2021年9月4日(土)

なお、9月5日(日)の午後に日本哲学プラクティス学会と共催のシンポジウムの開催も別途予定しています。

◇開催方法

オンラインテレビ会議システム(zoom)を利用

◇応募資格

発表テーマに関心のある方ならこどもから大人まで、どなたでもご応募可能です。団体でのご応募も可能です。

◇発表テーマについて

例年通り哲学プラクティスに関わる内容を広く募集いたしますが、今年の実行委員会が設定したテーマについての発表も募集いたします。

①テーマ応募：哲学プラクティスにおける「安心/安全」

上記のテーマについて検討できるような企画を募集いたします。プログラムの採択に関しては内容や編成等を総合的に判断し決定いたします。

②一般応募：哲学プラクティスに関わる内容

実践報告や、新しい企画の発表・実施、これまでの取り組みの紹介など、テーマに関することであれば何でも結構です。

◇各発表形式詳細

A.プレゼンテーション B.ワークショップ C.掲示板 の3つの形式があります。

A.プレゼンテーション（最大60分）

プレゼンテーション形式での発表を募集します。発表時間は20分程度とし、参加者とのディスカッションの時間を長く取っていただくようお願いいたします。

この形式では運営側で募集した進行役と、内容について事前に打ち合わせいただく予定です。「何か発表したいけど進め方に不安がある」というような方も歓迎です。

実施形式：複数会場で同時開催

参加者の定員：なし

B.ワークショップ（60分または90分）

ワークショップ形式の企画を募集します。トークセッションや、ミニシンポジウムなどでも構いません。司会については応募者側でご準備をお願いいたします。

実施形式：複数会場で同時開催

参加者の定員：設定可能

C.掲示板（今年新たに取り入れる試みです。）

ご自身で行っている哲学カフェの紹介や、探究仲間の募集、独自の実践の披露など、A4用紙1枚程度に記載いただいた内容をプログラム集に掲載いたします。

大会の当日に掲示板の内容紹介は行われませんが、プログラム集は連絡会のHP上で公開いたします。図やイラストを使うなどデザインについては自由です。

◇備考

- ・発表に際して費用は必要ありません。
- ・発表者からも大会の一般参加者同様に参加費を頂戴いたします。
- ・一般参加の申し込みは8月に開始します。
- ・ご不明な点は事務局までお気軽にお問い合わせ下さい。

◇エントリー締切・エントリー先

2021 年 7 月 31 日(土) までに下記のフォームへご回答ください。

<https://forms.gle/Ljx18sNNQ4SNBSsM6>

◇プログラム採択について

大会の趣旨に沿って採択の可否を検討します。

結果は、全体申込み締切の後、1 週間以内にメールにて通知致します。

テーマ応募のプログラムの採択に関しては内容や編成等を総合的に判断し、事務局で決定いたします。

一般応募のプログラムについては原則として採用をしますが、応募数が多数に渡る場合は全てを採用できない場合があります。また、下記のような内容を含む恐れのある発表については採用を見合わせます。

- ・ 人々の人格や尊厳を否定するもの
- ・ 公序良俗に反するもの
- ・ 商品、サービスなどの購入等につながる宣伝を目的としたもの
- ・ 同一人物が複数の発表に申し込んでいる場合
- ・ その他、事務局が不適切と判断した場合

◇プログラム集について

当日の発表内容を紹介する「プログラム集」を別途作成致します。

(昨年までの「予稿集」に相当します)

応募者の方は採択後【8/9(日)】までに事務局までにご提出ください。

※「掲示板」での発表をご希望の方についても、7/31までに応募フォームに発表した内容を記載の上、採択後に原稿をお送りいただくようお願いいたします。

【書いて頂く内容】

タイトル/発表者(団体)名/発表者(団体)の簡単なプロフィール/発表内容紹介

【プログラム集規定】

・A4 サイズ一枚以内(※厳守)/PDF 形式(フォント、色、デザインは自由)

※図やイラストの使用も可能ですが、著作権を侵害しないようご注意ください

◇応募先/お問い合わせ先

哲学プラクティス連絡会 事務局(今年度代表：山本和則)

philosophical.practice.japan@gmail.com